

# 「阿波ふうど情報」 (vol.33)



発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファクシミリ 088-624-8751

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階

http://www.tokushima-kousha.jp/brand/

## I 「生産振興対策」情報

### ○ザーサイの増産に向け「加工用野菜研修会」が開催されました。

加工用野菜として引き合いが高まっている「国産ザーサイ」は、昨年から板野郡上板町で試験栽培を行い、関係機関が連携して産地化に取り組むことになりました。

そこで、ザーサイ産地化を加速するため、実需者である遠忠食品株式会社の宮島社長を招き、産地と実需者が意見交換を行う「加工用野菜研修会」を開催しました。

宮島社長から「国産ザーサイのマーケット」について、産地から「H29年産の生育状況」について報告が行われ、県産ザーサイの出荷量を増やす機運が高まりました。



遠忠食品 宮島社長の講演



関係者からの栽培状況報告



センター石井での試験栽培

### ○「ぶちまる流通研究会」を開催しました。

昨年度から、徳島県農林水産総合技術支援センター高度技術支援課では完熟キンカン「ぶちまる」の産地化に取り組んでいます。

H29年産キンカンの肥大も進んできたことから、生産者や関係者が集まり「現地圃場見学」と、関東地方のバイヤーを招き「消費者が求めるキンカン」について講演をいただきました。

現地圃場見学では、生育状況や着果安定技術などについて意見交換がなされました。「ぶちまる」の肥大状況はまずまずで、1月上旬からの出荷が期待されました。

講演会では、バイヤーの「小堀 夏佳 氏」より、「商品性を高めるネーミング」や、「消費者の心をくすぐる売り場づくり」など、消費者に接した立場からのお話をいただきました。



「ぶちまる」肥大状況(10/27)



研究会の様子



右：バイヤー「小堀氏」

今後も、関係者と一体となって、「生産振興対策」に取り組んで参ります。

「とくしまブランド推進機構」

愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波（徳島）の風土に育まれた幸をもたらす」



阿波ふうど  
AWA FOOD

「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。